

滝川市子どもの読書活動推進計画 (平成26年度～平成30年度)



平成26年3月
滝川市教育委員会

目次

第1章 子どもの読書活動推進計画とは

1. 子どもの読書活動の意義・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
2. 子どもの読書活動推進計画の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

第2章 計画の基本的な考え方

1. 基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
2. 目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
3. 対象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
4. 期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
5. 成果の検証・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
6. 滝川市子どもの読書活動推進計画策定経過・・・・・・・・・・・・・・ 5

第3章 子どもの読書活動の推進のための方策

1. 0歳前・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
2. 乳幼児・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
3. 小学生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
4. 中学生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
5. 高校生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
6. 特別な支援を必要とする子ども・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
7. 子どもをとりまく大人・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
8. アクションプラン新規・拡充一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

資料

1. 子どもの読書活動の推進に関する法律・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
2. 文部科学省第三次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」（概要）・・ 21
3. 北海道子どもの読書活動推進計画〔第三次計画〕（概要）・・・・・・・・・・ 24
4. 滝川市総合計画（抜粋）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
5. 滝川市教育推進計画（概要版）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
6. 乳幼児を持つ家庭での読書活動状況調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
7. 滝川市子どもの読書活動推進検討委員会名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

第1章 子どもの読書活動推進計画とは

1. 子どもの読書活動の意義

読書活動は、子どもたちが人生をより豊かに生きる力を身につけていく上で欠かせないものです。優れた本との出会いは、子どもの成長や発達に大きな影響があり、読書を通じて言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力が豊かになっていきます。また、子どもが自ら課題を見つけ解決する力を養うことにもつながります。変化し続けるこれからの社会の中では、自ら学び、考え、判断する力や人を思いやる心など生きる力が必要となり、子どもの頃からの読書習慣の確立は、この力の獲得に極めて重要です。このことから、すべての子どもたちがそれぞれの個性・発達段階に応じ、いつでもどこでも自主的に読書活動ができるような環境の整備が必要です。

子どもの時期に読書の習慣を身につけることは、単なる本を読む事ではなく、生涯にわたって心を豊かにできる友を持つことです。そのスタートが家庭での読み聞かせです。これにより、子どもは親のぬくもりを感じて信頼感を抱き、親は子どもの喜ぶ顔を見て心が穏やかになり、親子の絆がより深まっていきます。「乳幼児を持つ家庭での読書活動状況調査」*1の結果の中でも、読み聞かせをする理由に「子どもが喜ぶ」、「親子のスキンシップ」が一番あげられています。また、同調査の中で、読み聞かせの開始や継続のために「ブックスタート」注1、「年齢に応じた絵本選びのアドバイス」を望む声が全体の6割を占めています。子どもの健やかな成長のためにも、入口である家庭での読み聞かせ支援や発達段階ごとの情報提供が非常に重要です。

読書は、子どもの言語発達を中核とした認知・思考活動を育てることになり、それが子ども自身による読書活動につながることで発達心理学*2の立場から報告されています。学力調査の分析報告*3からも読書好きな児童生徒ほど教科の学力が高く、科目、学力層、領域、設問形式によらずこの傾向が確認されており、読書と学力は密接に関係していることが示されています。

このように子どもの読書活動は、子どもの成長に重要な効果をもたらすことから、読書活動の普及・啓発・実践に取り組む指針として本計画を策定し、まち全体で滝川市の未来を拓く「たきかわっ子」の読書を推進します。

*1「乳幼児を持つ家庭での読書活動状況調査」（滝川市立図書館 28～39ページ）

*2「子どもの発達と『読み聞かせ』の効用」（白百合女子大学、田島信元教授）

*3「学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究 ―読書活動と学力・学習状況の関係に関する調査研究 分析報告書―」（静岡大学・文部科学省委託事業）

注1 ブックスタート

生まれてきた赤ちゃんへ絵本を贈り、その絵本を通じて、親子の心がふれあうひとときを持つきっかけをつくる取り組み。

2. 子どもの読書活動推進計画の趣旨

「子どもの読書活動の推進に関する法律」*4の施行を受け、子どもが自主的に読書活動が行えるよう、その環境を整備する観点から、政府が施策の基本方針と具体的な方策を示したもので、国・北海道においては、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」*5と「北海道子どもの読書活動推進計画」の第3次計画*6が平成25年度に策定されました。

これらの状況を踏まえ、滝川市は、すべての子どもが豊かな読書体験を通してすこやかに成長していくために、読書環境整備に向けた取り組みが必要と考え「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、滝川市での基本的な方向と具体的な方策を明らかにし、地域社会全体で取り組みを推進するため、「滝川市子どもの読書活動推進計画」を策定します。

この計画は、「滝川市総合計画」(2012～2021)*7、「滝川市教育推進計画」*8(平成24年度～33年度)等との整合性を確保しつつ、本市における子どもの読書活動の推進に関する考え方や取り組みについて示しています。



出張おはなし会



保育所での読み聞かせ



絵本のおはなし会「たまたまぼこ」クリスマス

*4 「子どもの読書活動の推進に関する法律」(19～20ページ)

*5 文部科学省第三次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」概要(21～23ページ)

*6 北海道子どもの読書活動推進計画[第三次計画]概要(24ページ)

*7 「滝川市総合計画」(2012～2021)抜粋(25～26ページ)

基本目標5 未来へはばたく子どもたちを育むまちづくり

*8 「滝川市教育推進計画」(平成24年度～33年度)(27ページ)

第1期教育推進計画 事業項目(平成24年度～28年度)

V 人が生き生きと活動できる生涯学習社会を支える

(16) 図書館活動の充実 ①学習拠点としての図書館の充実 ②子ども読書活動の推進

第2章 計画の基本的な考え方

1. 基本方針

本計画は国や道の計画において示された基本方針に基づき、次のとおり基本方針を定めます。

- ①子どもが読書に親しめる機会の提供や環境を整備します。
- ②子どもの発達段階に応じた取り組みを推進します。
- ③子どもの読書の重要性を、子どもを囲む大人に伝えるために情報発信や啓発活動を行い、子どもの読書を支えてくれる人材を育成します。

2. 目標

上記の方針に基づき、滝川市の実情を踏まえて、次のとおり目標を定め、積極的な子ども読書活動推進に取り組みます。

- ①家庭・地域・学校等における子どもの読書活動の推進
- ②子どもの読書活動を推進するための読書環境の整備
- ③子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

3. 対象

0歳前から高校生ままでと、その保護者及び子どもと接する身近な大人を本計画の対象とします。

4. 期間

平成26年度～平成30年度の5年間の期間で取り組みます。

なお、社会・経済情勢、子どもを取りまく環境の変化等に対応していくため、必要に応じて計画の見直しを行っていきます。



5. 成果の検証

滝川市子どもの読書活動推進計画の成果は、子ども向け行事の実施回数及び参加人数や学校の図書館活用回数、児童書等の購入比率、児童書貸出冊数及び件数、年齢別の貸出冊数・件数等の客観的な統計データを用いて、1年ごとに滝川市社会教育委員会において検証を行うこととします。

また、計画最終年次において、第2次計画へ反映させる基礎データとして、保護者や児童生徒等へのアンケート調査を実施します。

6. 滝川市子どもの読書活動推進計画策定経過

「滝川市子どもの読書活動推進計画」は、子どもに関係する機関・団体、教育関係者等により構成される「滝川市子どもの読書活動推進検討委員会」によって検討及び策定されました。

9月～10月	乳幼児を持つ保護者アンケート（4・5か月児～3歳6か月児健診・歯科相談）
10月 9日	社会教育審議会において、概要説明、策定委員会（案）の審議
11月 12日	保育所長会議において、概要説明、意見集約
11月 14日	校長会議において、概要説明、各校へ意見集約の協力依頼
11月 19日	教頭会議において、概要説明、図書担当教諭を通じて、各小・中学校へ意見集約の協力依頼 白樺幼稚園を訪問し、概要説明、意見集約
11月 21日	社会教育審議会において、進捗状況、今後のスケジュール等の報告
11月 26日	滝川幼稚園を訪問し、概要説明、意見集約
11月 28日	第1回滝川市子どもの読書活動推進検討委員会において、策定の趣旨・スケジュールの説明、乳幼児アンケート結果の報告、方向性等の確認及び意見集約
12月 9日	小・中学校（10校）との連絡会議で、概要説明、意見集約
12月 13日	滝川工業高校を訪問し、概要説明、意見集約 滝川西高校を訪問し、概要説明、意見集約
12月 16日	滝川高校を訪問し、概要説明、意見集約
12月 19日	第2回滝川市子どもの読書活動推進検討委員会において、幼稚園、保育所、小・中学校、高校の現況及び意見・要望等報告、計画素案の検討
1月 23日	第3回滝川市子どもの読書活動推進検討委員会において、最終案の検討
1月 29日	教育委員会議において、計画案の提出
2月 20日	教育委員会議において、計画の議決
2月 21日	総務文教常任委員会において、計画の概要報告
3月 18日	社会教育審議会において、計画の報告
3月末	プレスリリース

第3章 子どもの読書活動の推進のための方策

子どもの読書に対する興味や能力は、心身の発達段階に密接に関係していると言われていることから、それぞれの年齢や発達段階に合わせた読書活動に取り組みます。

1. 0歳前



【特 性】

おなかに赤ちゃんが宿ったときから、子どもへの読書活動は始まっています。これから親となる保護者が愛情を持って赤ちゃんを迎えるための準備のひとつとして、絵本を通した語りかけがあります。お母さんがおなかの赤ちゃんに読み聞かせをすることで、生まれてきた赤ちゃんがお母さんの声を認識して安心したり、お母さん自身もゆったりした時間を持ち、心の安定が図られます。

【方 針】

- 病院等へ地域文庫を設置し、身近な場所で本に触れることのできる環境を整備します。
- 子どもの読書の大切さをこれから親となる保護者に伝えます。
- 絵本やくらし・育児に役立つ本の情報を提供します。

【アクションプラン】

実施主体	取り組み	区 分
家 庭	おなかの赤ちゃんへの読み聞かせ	継 続
子どもと大人が 集まる施設	病院等への地域文庫の設置	拡 充
	妊婦を対象とした講座「たきかわっこマタニティクラス」での啓発	継 続
図書館	おすすめ本の紹介	拡 充
	母子手帳での図書館利用の案内	継 続
	「たきかわっこマタニティクラス」での講話	



たきかわっこマタニティクラス

2. 乳幼児



【特 性】

乳児期

保護者や周りの大人からの語りかけによって言葉を獲得していく時期です。読み聞かせを通して、親子のふれあいが生まれ、絆が深まります。また、本に親しむきっかけづくりの土台となる時期です。

幼児期

言葉が豊かになり、色々な分野の本に興味を示し始める時期です。物語の世界を想像して楽しむことができるようになります。また、家庭から保育所や幼稚園等へと、一日を過ごす生活の場が変化し、集団での読み聞かせや本などを通じた遊びや体験等により、文字やことばに興味を示したり、自らの力で本を読むことへとつながっていく時期です。

【方 針】

- おすすめ本の紹介や家読^{注2}についての啓発を行い、様々な本との出会いを提供します。
- 病院等へ地域文庫を設置し、身近な場所で本に触れることのできる環境を整備します。
- ブックスタートを実施し、赤ちゃんへ発達段階に応じた絵本を贈るとともに、関連施設と連携し、子育て情報を提供します。
- 幼稚園・保育所、育成会事業への出張おはなし会や館内でのおはなし会で本を通じた親子のふれあいの場を提供します。
- 紙芝居や大型絵本、読み聞かせ機材を充実させて、おはなし会の内容を豊かにします。
- 児童書を一層充実させて、本と出会う機会を増やします。
- 本などを活用した体験や遊びを通して、本やことばに親しむ機会を提供します。

【アクションプラン】

実施主体	取り組み	区 分
家 庭	家読タイムの実施	新 規
	絵本の読み聞かせやふれあい遊びを通じたスキンシップ	継 続
地 域	出張おはなし会の活用	拡 充
子どもと大人が 集まる施設	絵本の紹介や読み聞かせ、子育て情報の提供	新 規
	地域文庫の設置	拡 充
幼稚園・保育 所・託児所	出張おはなし会の活用	拡 充
	園児・通所児への読み聞かせ	継 続
	読み聞かせ機材の活用	
	団体貸出の活用	
	本などを通じた体験遊びや創作遊びの提供	
読書環境の整備		

注2 家読（うちどく）

家族で本を読んでコミュニケーションを図り、家族の絆を深めることを目的とした読書活動。

実施主体	取り組み	区分
図書館	「ブックスタート」の実施（4・5か月児相談時）	新規
	「ブックスタート ～フォロー・アップ版～」の実施（1歳6か月児健診時）	
	「ブックスタート ～ステップ・アップ版～」の実施（3歳児健診時）	
	出張おはなし会の実施	拡充
	紙芝居の充実	
	大型絵本の充実	
	読み聞かせ機材の充実	
	児童書の充実	
	月齢・年齢に応じたおすすめ本の紹介	継続
	出生届提出時におはなし会の案内	
	0～3歳児向けの絵本のおはなし会「あかちゃんといっしょ」の実施	
	幼稚園・保育所・託児所への団体貸出	
	幼稚園・保育所・託児所への読み聞かせ用機材の貸出	
	絵本のおはなし会「たまたばこ」の実施	
	絵本作家講演会の実施 企画展示の実施	



絵本のおはなし会「あかちゃんといっしょ」



団体貸出の活用



絵本のおはなし会「たまたばこ」



保育所での読み聞かせ